

中央通信

第 363号
令和 8年 7月 9日 発行
山梨県立中央高等学校
通信制課程
甲府市飯田五丁目 6-23
電話 (055) 226-4412
<http://www.kai.ed.jp/chuouh/>

第 74 回定通総合体育大会

5月27日(水)、小瀬スポーツ公園において定時制通信制総合体育大会が開催されました。

本校からは、07生が卓球男子個人戦に出場し、熱戦の中、3位に入賞しました。8月に東京で行われる全国大会に出場します。

【卓球】男子個人戦 3位 07生



地域研究 (学校設定科目)

今年度の地域研究は、英語分野と理科分野です。英語では SDGs を課題にしました。生徒おののが SDGs について調べ、英語で発表しました。理科では、各自テーマを見つけ、レポートを提出しました。地球温暖化や山梨県の防災についての意見もありました。自ら考え、言葉にすることで、より学習に対しての意欲が高まったのではないかと思います。

分室スクーリング

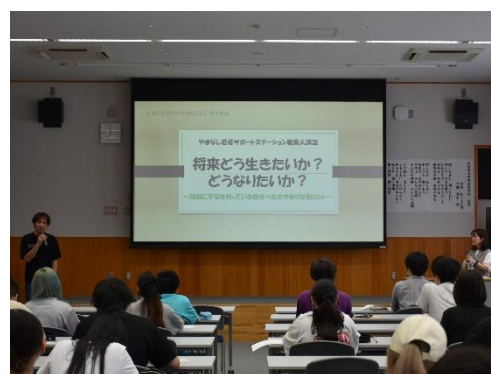
6月13日(土)、7月4日(土)富士吉田市の県立ひばりが丘高校の校舎をお借りして、分室スクーリングが行われました。教室の窓からは雄大な富士山が見られます。今後も定期的に行なわれますので、積極的に利用しましょう。

キャリアデザイン (学校設定科目)

本校には「キャリアデザイン」という学校設定科目があります。最適なキャリア形成を目指し、自己の外に向けた進路探究型の A と、内に向けた自己探究型の B を隔年で開講しています。今年度は A の年で、初回の 6月21日(日)22(月)には、やまなし若者サポートステーションよりキャリアコンサルタントの長谷川さん、今津さんを講師に迎え、就職に向けた考え方を学びました。

「将来どう生きたいか」をテーマに、様々な選択肢があることを教えていただきました。また将来の就職に関して悩みがあったら、いつでも進路担当の先生を通じて、私たちを学校に呼んでくださいとのことでした。

今後のキャリアデザインの授業では「なぜ学校で勉強するのか」、「なぜ働くのか」という問いに対しても、複数の専門家から多様な講義を予定しています。



前期試験始まる

新学期が始まり、早くも3ヶ月が過ぎました。学習の方は進んでいるでしょうか? レポート提出とスクーリングの出席は大丈夫でしょうか? 試験対策は日々の学習の積み重ねです。レポートで学んだこと、スクーリングで教わったこと、ひとつひとつを大切に、全力を出し切ってください。みんな揃って合格しましょう。

「少しだけ続ける」が、未来を変える

～学び続けるコツは根性ではない。脳の仕組みから考える、無理をしない勉強法～

理科 堀井 浩二

生物基礎を履修している皆さん、あるいは過去に履修したことがある皆さんは、『新編 生物基礎学習書』を開いてみてください。そして、3ページにある「はじめに」の文章を、ぜひ一度読んでみてください。この文章は、単なる前書きではありません。実は最後の段落には、学習を続けていくうえでとても大切なヒントが書かれています。その内容は、脳科学や心理学の知見とも重なるものです。では、その意味にどれだけの人が気付いているのでしょうか。

なぜ学習書には、「ほんの少しの時間でもよいので、学習に向き合う時間をつくってください」と書かれているのでしょうか。それは、単なる「継続は力なり」という精神論ではありません。そこには、人の脳の働きに基づいた理由があります。

人の体や心には、「ホメオスタシス（恒常性）」と呼ばれる、現在の状態をできるだけ保とうとする仕組みがあります。脳は多くのエネルギーを消費するため、これまでの経験や習慣を使って、できるだけ効率よく物事を処理しようとしています。そのため、授業で知らないことが続いたり、急に難しい課題に向き合ったりすると、脳は負担を感じやすくなります。その結果、不安になったり、「やりたくない」と感じたりすることがあります。思うように取り組めないのは、決して特別なことではありません。

ここで参考になるのが、Yerkes-Dodson（ヤーキーズ・ドットソン）の法則です。この法則は、「緊張や集中の度合い」と「成果」との関係を示しています。

ストレスや緊張は、低すぎても高すぎても効果的ではありません。大切なのは、「少し頑張ればできる」と感じられる、ちょうどよい負荷です。無理のない範囲で学習を続けることで、脳は新しい学びに少しずつ慣れていきます。だからこそ、「毎日少しでも学習に向き合う」という習慣には、大きな意味があります。その積み重ねはやがて負担ではなくなり、自然な行動へと変わっていきます。そしてその変化が、皆さん自身を少しずつ前に進めてくれます。

最後に、学習書の最終ページを見てみてください。なぜ私がこの話題を書いているのか、その理由がきっと伝わるはずです。私自身も、次年度版の学習書改訂に向けて、毎日少しずつ学び、考え、書き続けています。

直感本当に正しい？モンティホール問題

数学科 保坂 洋

『テレビのクイズ番組を想像してください。目の前には3つのドアがあり、1つのドアの後ろには「当たり（車）」、残り2つには「はずれ（ヤギ）」が隠されています。

あなたは1つのドアを選びます。すると司会者が、残りのドアの中から「はずれ」を1つ開けて見せてくれました。

ここで司会者が問いかけます。「最初の選択のままでもいいですか？それとも、もう1つのドアに変えますか？」

さて、どちらが当たりやすいでしょうか？

多くの人は「どちらでも同じ（50%）」と考えます。しかし実際には、**選び直した方が当たる確率は2倍（約66%）に上がる**のです。

この少し不思議な問題は「モンティホール問題」と呼ばれ、「直感と論理のズレ」を体験できる有名な確率の問題です。

日常生活でも、私たちは「なんとなくの感覚」で判断してしまうことがあります。しかし、この問題は「見え方にだまされず、正しく考えること」の大切さを教えてくれます。』

以上はAIによって作成された文章です。

もともと私は、「直感と論理のズレ」を紹介する別の確率の話題を取り上げる予定でした。しかし、AIがこれだけ普及した現在、そのまま掲載することに不安を感じ、AIに確認したところ、「仮定と現実の状況にずれがある」との指摘を受けてしまいました。

そこで、「著作権の問題などに配慮しつつ紹介できる題材はないか」と相談した結果、提示されたのがこのモンティホール問題です。

話に戻りますが、私は最初、「どちらでも同じ（50%）」だと感じました。しかし、実際に起こり得る場合を整理してみると、当たる確率は66%（2/3）になることが分かります。

インターネット上にもさまざまな解説があり、直感的に「確率が上がるのは当然」と考える人もいます。さて、皆さんはどちらの考えに納得しますか？



☆ 前期試験の結果が届いたら次の点を確認しましょう

① 本校の成績通知は、生徒/保護者向けの統合型校務支援システムの BLEND、および答案と一緒に送られる「黄票」によって行います。黄票には、今回の定期試験のレポート点や総合点、出席時数等が記載されています。返却されたら必ず確認してください。もし、成績や出席時数に疑問があれば、早めに学校に連絡してください。

②黄票には、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の欄があり、観点別にA～Cの評価が記載されています。その規準は右の表の通りですので、参考にしてください。

観点別評価のABCの規準
各レポート通(単元)の観点別の「目標・ねらい」を
A 高いレベルで達成できた
B 達成できた
C 一部達成できたが、さらに努力が必要

③試験の合計点(総合点)が30点未満の場合、次の試験で挽回して成績を向上させてください。そうしないと、単位追認試験を受験することになったり、不合格になったりする場合があります、その科目の単位を修得できないかもしれません。

④レポート期限内未提出、試験欠席等の場合、その科目が修得不可になり、そのことが黄票で通知されます。しかし、それ以外の科目の学習は継続するので、あきらめず1つでも多くの単位を取りましょう。なお、本校は単位制なので留年はありません。卒業に向けて1つ1つの単位を取っていくことが大切になります。

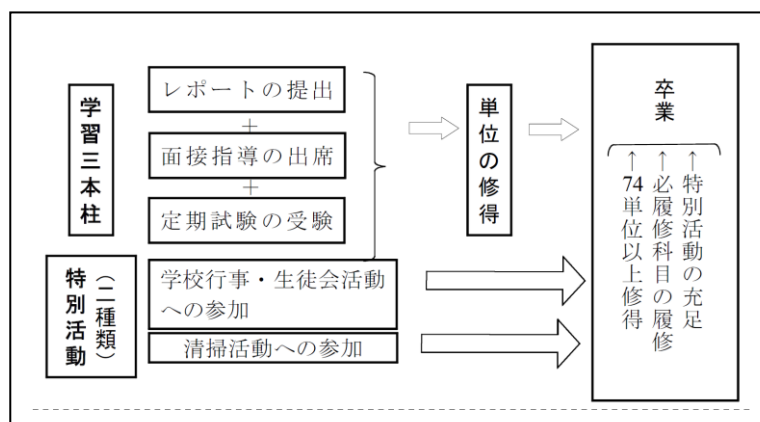
☆ 重要な連絡

・ 8/20(木)、9/3(木) が、前期B試験資格締切日です。この日の午後5時までに試験範囲のレポートを順番に合格させましょう。

各科目のレポートと、『通信のしおり』P13「2の②2種類の締切のルール」を読んで確認してください。

・「総合的な探究の時間」の最低面接時数は3時間です。自分の出席時数の確認をしてください。すでにレポートをもらった生徒は早めに提出しましょう。

9月30日(水)午後5時が締切です。



☆ 検定にチャレンジ! (申し込みは各自)

今年度の公開会場での受検(験)は下記の予定です。(「通信のしおり」P22・23を参照。)

◎漢字検定

	検定日	インターネット申し込み
第2回	10月18日(日)	8月7日(金)~9月7日(月)
第3回	2月14日(日)	12月4日(金)~1月10日(日)

◎英語検定

	検定日	インターネット申し込み
第2回	10月4日(日)	6月30日(火)~9月7日(月)
第3回	1月24日(日)	10月30日(金)~12月14日(月)

◎高卒認定試験

	試験日	出願期間(消印有効)	受験案内配付期間・場所
第2回	11月7日(土)~8日(日)	7月21日(火)~9月11日(金)	7月21日(火)から・山梨県庁内高校教育課

※検定日や試験日はスクーリングと重なる為、出席時数にも注意しましょう。

告知板

○生徒指導係より

〈重要〉「夏の交通事故防止県民運動」

《目的》この運動は、児童生徒等の夏休みと夏の行楽シーズンが重なり交通事故が発生しやすくなる夏季において、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を促し、交通事故の防止を図ることを目的としています。

《期間》令和8年7月21日(火)～7月30日(木)

《重点目標》

1. 高齢者と子供の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 飲酒運転の根絶
3. 自転車盗の安全適正利用の推進
4. 二輪車の交通事故防止

4月から自転車にも交通反則通告制度(青切符制度)が適用されました。スマートフォン及びヘッドフォン等の使用、傘さし運転などはその対象となる大変危険な行為です。自分の運転を振り返り、交通安全に留意してください。

○生徒会係より

令和8年度 明窓祭日程

【10月3日(土)・前日準備】

- 9:40 集合
9:40～11:25 体験・講演会(予定)
11:35～12:20 明窓祭の準備

【10月4日(日)・開催当日】

- 9:40 開祭式
9:55 展示見学・投票(書道・美術作品等)
10:30 クラス模擬店等準備・販売
13:30 音楽を楽しむ会
岩崎けんいちさん コンサート
14:30 片付け
15:05 閉祭式

明窓祭準備の日にあたる10月3日(土)には体験教室・職業人講演会を予定しています。是非、参加してください。

****生徒会よりお願い****

展示に向けて、絵画、書道、写真、手芸、工芸、その他作品を募集しています。*提出先は担任まで。

○進路係より

・**進学関係** 推薦入試を希望する人は、本校の推薦条件(「通信のしおり」P24)を満たしているかどうか確認してください。推薦出願許可願は保護者の同意をもらい出来るだけ早く担任に提出してください。

指定校推薦とは

大学が、中央高校通信制を指定校と定めている場合のみ受験できます。現役に限るなど条件は厳しく、合格後に入学の辞退はできません。

公募制推薦とは

大学側が定めた出願条件(高校の成績など)をクリアしていれば誰でも受験できます。通常学業成績や出席状況などの評価に加え、面接や小論文の試験があります。

・**就職関係** 7月1日から新規高卒者求人が公開されています。「公開求人票」の閲覧は進路係まで。

****就職のための手続き****

1. 就職の意思を担任に申し出る
2. 履歴書の作成(全国統一様式)、写真の準備
3. 「推薦出願許可願」を8月5日までに進路へ提出→選考会議で決定
4. 「就職用書類作成願」を提出
5. 応募書類の提出 8月27日までに提出
6. 選考開始 9月16日～
試験終了後「受験報告書」の提出
7. 内定通知後「入社承諾書」を提出
8. 残念ながら決まらない場合は進路に相談

※新規高卒者枠を使って就職を希望する際は、調査書など応募書類が必要となるので、余裕を持って担任の先生に「就職書類作成願」を提出してください。

※8月19日(水)ハローワーク職員による第2回模擬面接を行います。希望者は事前準備をしっかりして参加してください。

※「今すぐに就職する」「勉強を続けながら働く」などの一般求人もヤングハローワーク窓口で紹介しています。

○教育相談係より

悩みがあれば一人で抱え込まず相談をしましょう。

総合教育センター・電話相談ホットライン

055-263-3711 (24時間OK)

中央児童相談所(18歳未満のあらゆる相談)

055-288-1561

若者サポートステーション(就労支援・相談)

055-244-3033

山梨いのちの電話

055-221-4343

県立精神保健福祉センター(思春期精神保健相談)

055-254-8644

上記のほか、内容に合わせて相談窓口を紹介することができます。学校へ問い合わせをください。

保護者の方もお気軽にどうぞ。

○図書係より

定時制の夏季休業に伴い、以下の日程で開館します。マナーを守って、有効に活用しましょう。

・夏季開館日(開館時間 9:00～15:30)

7月 22日(水)・23日(木)・24日(金)

27日(月)・28日(火)・29日(水)

30日(木)

8月 4日(火)・5日(水)・6日(木)

18日(火)・19日(水)・20日(木)

21日(金)

※通信制職員が出勤していない日は、図書館を利用することができません。